

豆乳メーカー ASM-T600

取扱説明書【保証書付】

このたびは、豆乳メーカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書が付いています。
お読みになられたあとも、大切に保管してください。



もくじ

安全上のご注意	1～5
使用上のお願	5
各部のなまえ	6
知っておいていただきたいこと	7～9
調理モードについて	9
使いかた	10～13
（豆乳／アーモンド／スープ／ ジュースモードの使いかた	10～12
予約機能の使いかた	13
温め直し機能の使いかた	13
お手入れのしかた	14～15
（高温洗浄モードの使いかた	14
故障かな？と思ったら	16
仕様	17
別売品について	17
アフターサービスについて	18

ご使用前に本書を必ずお読みください。

※ご使用前に付属品・部品などが揃っているかご確認をお願いいたします。本製品は、厳重な品質管理と検査をして出荷しておりますが、万一欠損、欠落等ございましたらご購入後1か月以内に、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせ頂けますようお願いいたします。速やかに無償で送付させていただきます。

安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{*1}を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害^{*2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{*3}の発生が想定されること」を示します。

*1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

○は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告



分解禁止

分解・修理・改造はしない

感電・火災・けが・故障の原因になります。修理はお買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。



指示

電源プラグを抜くときは、本体が動作していないことを確認する

感電・ショートの原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電・けがの原因になります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超えて使用したり、交流100V以外で使用したりしない

火災・感電の原因になります。



指示

使用前にパッキンが確実に取り付けられていることを確認する

パッキンがずれていると、蒸気が濡れたり、ふきこぼれたりする恐れがあります。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは高温部に触れない

やけどの原因になります。



禁止

使用中や使用後しばらくは、蒸気口に顔や手を近づけない（特に乳幼児には触らせないように注意する）

やけどの原因になります。



禁止

蒸気口をふきんなどでふさがない

中身がこぼれて、やけど・感電・火災の原因になります。



指示

電源プラグはコンセントの奥までしっかり確実に差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。

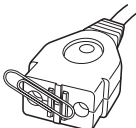


指示

電源プラグ、本体や器具用プラグ差込口を乳幼児が誤ってなめないようにする

感電・けがの原因になります。

(警告つづき)

 指示 電源プラグは清潔にする 刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は拭き取る ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。	 禁止 本体にスプーンやはしなど調理材料以外を入れない けが・故障・破損の原因になります。
 指示 延長コードは使用せず、定格15A以上のコンセントを単独で使用する 他の器具と使用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。	 指示 異常・故障時には、直ちに使用を中止する 〈異常・故障例〉 ・異常な音やにおいがしたり、煙が出る。 ・電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。 ・電源コードに深い傷がある。 ・電源プラグが曲がっている、変色している。 ・触れるとビリビリと電気を感じる。 ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ・本体が異常に熱かったり、ひび割れたり、変形していたりする。 そのまま使用すると、発煙・発火・火災・感電・けがの恐れがあります。
 禁止 電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用したり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない 電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。	
 禁止 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。	 指示 ふたは確実に取り付ける 中身がこぼれて、やけど・感電・火災の原因になります。
 禁止 器具用プラグ(磁石式)の先端、および本体の器具用プラグ差込口にクリップや金属質のものを付着させない ショート・感電・発火の原因になります。 	 水濡れ禁止 本体を水につけたり、本体の器具用プラグ差込口に水をかけたりしない 本体の外側に水をかけない ショート・感電の原因になります。
 禁止 MAX線以上の調理物を入れない (温冷それぞれのMAX線以上の調理物を入れない) 中身がこぼれて、やけど・感電・火災の原因になります。	 禁止 水のかかるところや高温な場所、火気の近くでは使用しない 感電・漏電・火災・破損の原因になります。
 禁止 MAX線以上の調理物を入れない (温冷それぞれのMAX線以上の調理物を入れない) 中身がこぼれて、やけど・感電・火災の原因になります。	 禁止 熱に弱いものの上で使用しない 設置場所が焦げるなど火災の原因になります。
 禁止 ベンジン・シンナー・漂白剤・酸類・みがき粉・クレンザー・たわし・金属たわしを使用しない 破損、変色の恐れがあります。	 禁止 床面で使用しない 足をひっかけるなどして、けがややけど・感電の原因になります。

安全上のご注意

(警告つづき)

 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く プラグを抜く けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。	 不安定な場所やテーブルの端などで使用しない やけど・感電・火災の原因になります。
 長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く プラグを抜く 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。	 テーブルクロスや敷物、すべりやすいものの上で使用しない 動作中の振動で本体が転倒したり、中身がこぼれたりして、やけど・感電・火災の原因になります。
 お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く プラグを抜く やけど・感電・火災の原因になります。	 直火・ガスコンロ・電気ヒーター・IH調理機器など他の熱源の上にのせない 火災の原因になります。
 本体を抱きかかえたり、ゆすったり、傾けたり、ふたを持ったりして移動しない 中身がこぼれて、やけど・感電・火災の原因になります。	 指示 使用後は刃の破損や変形がないか確認する 刃が曲がったり、折れたりしているときは使用しない また、調理したものを食べない 刃の破片を飲み込むなどけがの原因になります。
 落下させるなどにより、本体に損傷がある場合は使用しない 発火・感電の原因になります。	 電源コードを本体に巻き付けない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
 取扱説明書に記載した用途以外には使用しない けが・故障・破損の原因になります。	 電源コードがよじれたまま使用しない ショートして火花が出ることがあります。
 取り扱いが不慣れな方や子供や介護の必要な方だけでは使わない、また、子供に遊ばせない ペットや乳幼児の手の届く場所で使用したり保管したりしない けがややけど、感電の原因になります。	 電源コードが破損した場合などに他の機器の電源コードを転用しない 感電・火災・けが・故障の原因になります。修理はお買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。
 梱包材を子供の手の届く場所に置かない 口や鼻をふさいだり、口に入れるなどして窒息する恐れがあります。	
 湿気や熱に弱い壁や家具の近くで使用しない 蒸気の熱で壁や家具を傷める原因になります。	

⚠注意

 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートして、発火することがあります。	 禁止 家具や壁、他の電気機器に蒸気があたるところで使用しない 蒸気があたり、火災・故障・変色・変形の原因になります。
 禁止 調理中は移動させたり、ふたを開けたりしない 調理後にふたを開ける時は高温部に手を触れない けが・やけどの原因になります。	 指示 ふたのパッキンが劣化したら交換する 傾けたときに中身が漏れてやけどの原因になります。また、蒸気が漏れてやけど・故障の原因になります。
 禁止 調理中に調理物(食材と水)を継ぎ足さない やけど・感電・漏電の原因になります。	 接触禁止 カッターは鋭利なため、直接手を触れない けがの原因となります。食材を入れるとき・取り出すとき、お手入れするときは特にご注意ください。
 指示 お手入れは本体が冷めてから行う 高温部に触れ、やけどの原因になります。	 禁止 使用後はなるべく早く洗浄する 変色やニオイ残りの原因になります。
 禁止 水分(調理物)を入れていない状態で空回し・空だきをしない 故障の原因になります。	 禁止 ヨーグルト・果物・酢など、酸を含む調理物を使用した場合は、使用後すぐに洗浄する 酸による、腐食や変色・変形の原因になります。
 禁止 調理の際は食材と水などの液体を合わせて入れ、食材だけで運転しない 発熱・故障の原因になります。	 禁止 食器洗浄機や食器乾燥機を使用しない 破損・故障の原因になります。
 禁止 調理物以外のものを入れない 故障の原因になります。	 指示 調理物を注ぐときや、本体を移動させるときはハンドルを持つ ふたは胴体部分を持つと、やけど・けがの原因になります。
 指示 食材は5cm角以下を目安にカットして使用する 食材が大きすぎると、刃の故障の原因になったり、加熱ムラや固形物が残る場合があります。	 禁止 湯沸かし器として使用しない
 禁止 本体を転倒させたり、強い衝撃を与えたりしない やけど・感電・故障・破損の原因になります。	 禁止 湿気の多い場所に保管しない 絶縁劣化による感電の原因になります。

安全上のご注意

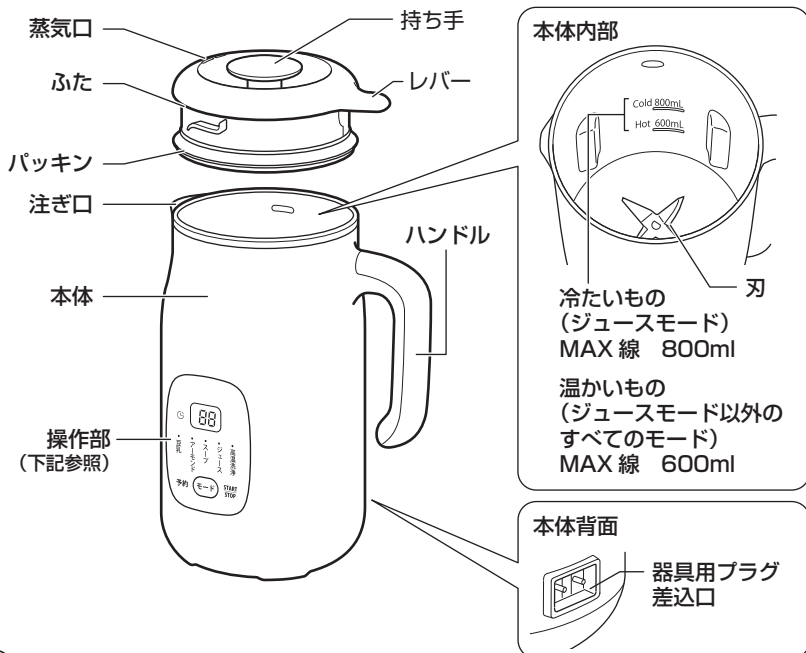
(注意つづき)

 禁止	業務用として使用しない 故障の原因になります。	 禁止	本体を電子レンジやオーブン、オーブンレンジで使用しない 破損・変形・故障・火災などの原因になります。
 禁止	本体に調理物を長時間入れたままにしない 本体を冷蔵庫や冷凍庫に入れない 破損・変色・故障の原因になります。	 禁止	禁止材料を使用しない (P.8参照) 故障・破損の原因になります。

使用上のお願い

- 初めてお使いになる際は、お手入れのしかた (P.14 ~ 15 参照) に従って本体内部を洗浄してからご使用ください。
使い始めは臭いが出ることがありますが、故障ではありません。
- 調理物を入れすぎると、中身がこぼれる恐れがあります。
MAX 線以上の調理物はいれないでください。
また温冷それぞれの MAX 線は異なりますのでご注意ください。
- 食材は 5cm 角以下を目安にカットして使用してください。
- 必ず食材と水などの液体を合わせて入れてください。
(食材だけで運転しない。)
- 調理物を入れないまま、空回し、空だきをしないでください。
故障の原因になります。
- 調理物を入れたまま、長時間放置しない。
予約機能を使って調理するときは、食材の腐敗にご注意のうえでご使用ください。
- ご使用後は、毎回本体内部を空にして洗浄してください。
- 屋外では使用しないでください。
- 万一転倒した場合は、中身がこぼれ出てやけどをする恐れがありますのでご注意ください。
- 禁止材料は使用しないでください。(P.8 参照)
故障・破損の原因となります。
- 次のような場所に保管しないでください。
 - ・ 45℃以上の高温、5℃以下の低温になる場所
 - ・ 水のかかる場所や多湿な場所、ホコリが多い場所
 - ・ 直射日光のあたる場所
 - ・ 乳幼児や小さなお子様、ペットが触れる場所

各部のなまえ



付属品

●計量カップ(1個)



※ カップ1杯(山盛り)
=大豆約20g

●電源コード(1本)
[ASM-T600専用]

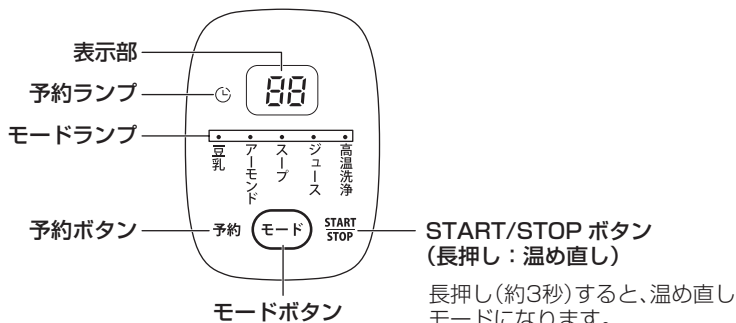


●クリーニングブラシ(1個) ●レシピブック (1冊)



レシピ
ブック

操作部



知っておいていただきたいこと

操作部について

本製品の操作ボタンはタッチセンサー式を採用しているため、軽く触れるだけで操作できます。操作の際は、必ず指の腹でタッチしてください。指先などでタッチすると反応しない場合があります。

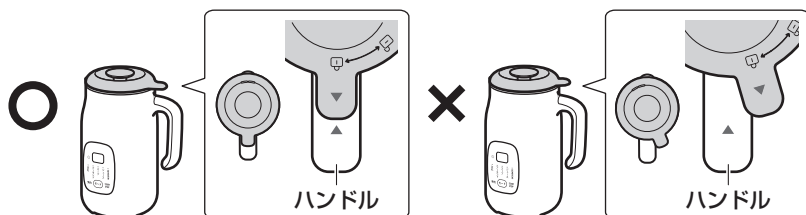
待機状態について

電源コードを接続すると「ピー」と鳴り、表示部と全てのランプが点灯し、待機状態になります。5分間操作がなければ、表示部と全てのランプが消灯し、電源が切れます。

安全機能について

ふた検知機能

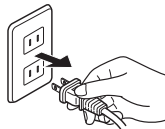
ふたが正しくセットされていないと調理をスタートしません。
また、調理中にふたを開けると、調理を中止します。



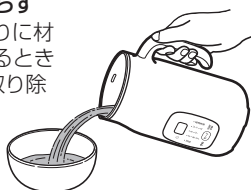
モーター保護機能

材料の入れ過ぎなどでモーターに負荷がかかると保護装置がはたらいて運転が止まりますが、故障ではありません。以下の手順でなおしてください。

- ①電源プラグをコンセントから抜く



- ②材料を半分に減らす
カッターのまわりに材料が付着しているときは、ヘラなどで取り除いてください。



- ③20～30分後、電源プラグをコンセントに差し込み、運転を開始する

以上の処置をしても、たびたび運転が停止するときは、お買い上げの販売店、または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。

温度過昇防止機能

内部の温度が異常に高温になったときに、運転を自動的に停止する機能です。

温め直し機能について

待機状態で **START**
STOP を長押しすると、一度調理が完了した料理を温め直すことができます。(約70℃)
表示部は「**1**」が回るように表示されます。

温め直し機能を開始してから30分後に自動的に加熱を停止し、待機状態になります。

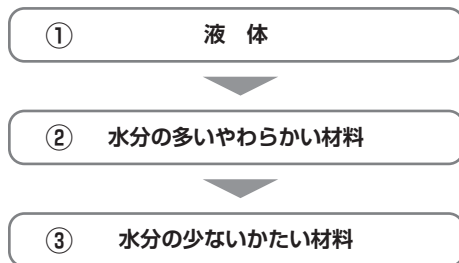
禁止材料について

■ 下記の禁止材料は使用しないでください。故障・破損の原因となります。

非常にかたい食材	
コーヒー豆	
乾燥したパン	
するめ	
固形のかつお節	
干しいたけ	
かたい乾物類	
弾力がある食材	
パン生地 麺生地 など	
肉、魚類	
その他	
ねばり気の強いもの (長芋、ゆでたじゃがいも、もち、ジャム、はちみつなど)	
市販のロックアイス、氷だけの粉碎、氷砂糖、 一度に5個以上の氷の使用 ※氷は一度に4個まで使用可能です。 家庭用冷蔵庫で製氷した角氷(2.8cm角以下)を ご使用ください。	
大きい食材 ※材料は3～5cm角に切る。	

知っておいていただきたいこと

材料を入れる順番



※必ず液体を入れてください。

※氷を入れる場合は最後に入れてください。

家庭用冷蔵庫で製氷した角氷(2.8cm角以下×4個まで)をご使用ください。

調理モードについて

モードのなまえ	所要時間 (目安)※	モードの説明	加熱	刃の回転
豆乳モード	約35分	豆乳を作る際に使用します。 調理が終わると待機状態になります。	有	有
アーモンドモード	約20分	アーモンドミルクなどを調理することができます。 調理が終わると待機状態になります。		
スープモード	約30分	小さく切った野菜(約3～5cm)を使って、スープを調理することができます。 調理が終わると待機状態になります。		
ジュースモード	約4分	小さく切った果物や野菜を使ってジュースやスムージーを調理することができます。 調理が終わると待機状態になります。	無	
高温洗浄モード	約10分	使用後のお手入れ時に使用します。 内部の水を温め、刃を回転させながら約90℃の高温水流で内部を洗浄します。	有	

※水600mlで調理した場合の所要時間です。

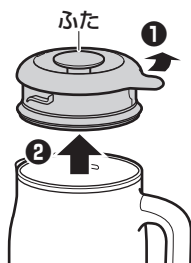
※食材や水分の量、ご使用の環境により、調理にかかる時間は異なります。

使いかた

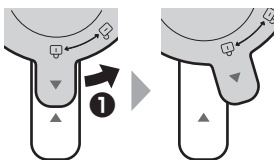
■豆乳／アーモンド／スープ／ジュースモードの使いかた

1 ふたを開けます。

ふたを反時計回りに回して開けます。
※初めてお使いになる場合や、長期間使用していなかった場合はお手入れしてからお使いください。
(P.14～15参照)



ふたの開けかた（上から見た図）

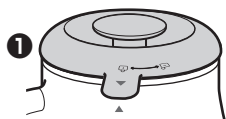


2 本体に食材と水などの液体を入れ、ふたを閉めます。

好みの食材と水を入れます。
その後、ふたの矢印が本体側面の矢印と合うように取り付け、レバーとハンドルの位置が合うように回してふたを閉めます。
※食材は5cm角以下にカットしてください。
※ふたが正しくセットされていないと、表示部に「-」が点滅します。
※必ず水などの液体を入れてください。固体だけを入れて調理すると刃に負担がかかり、故障の原因になります。

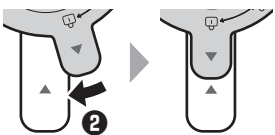


ふたの取り付けかた

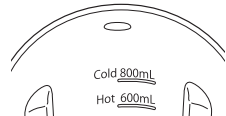


ふた取り付けの際は、本体側面の「▲」の位置を目印にしてください。

ふたの閉めかた（上から見た図）



MAX容量を守る



ご注意

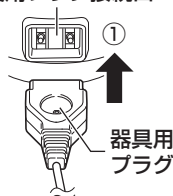
- ・ MAX 線以上に入れないでください。
(豆乳・アーモンド・スープモードは 600ml まで、ジュースモードは 800ml まで)
- ・ 水分量が少なすぎると、焦げ付いたり、食材をうまくかくはんできなくなったりすることがあります。
- ・ 禁止材料（硬い材料、粘度や弾力が強い食材）は加えないでください。(P.8 参照)
- ・ ふたがきちんと閉まっていないと、すべてのボタン操作ができません。
(P.7「安全機能について」参照)

使いかた

3 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

電源コードを接続すると「ピー」と鳴り、表示部とランプが全点灯し、「- -」が表示された後、待機状態になります。

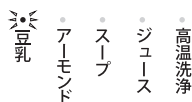
器具用プラグ接続口



4 モード を押し、好みのモードを選択します。

モード を押すたびに、【豆乳】・【アーモンド】・【スープ】・【ジュース】・【高温洗浄】の順に切り替わり、選択されたモードランプが点滅します。

※表示部は各モードの調理所要時間(目安)が表示されます。

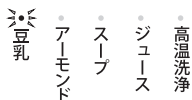


5 START/STOP を押します。

調理を開始します。

調理中は選択したモードランプが点灯し、表示部は「1」が回るように表示され、モーターが断続的に動作します。

(モードによって、モーターやヒーターの入・切のタイミングが異なりますが、異常ではありません。)



ご注意

調理中はふたを開けないでください。

蒸気によるやけどの原因になるため、調理が中止されます。

調理完了が近づくと、調理完了までの時間を分単位でカウントダウン表示します。



調理の変更や中止をするとき

START/STOP を押します。

調理を中止し、待機状態に戻ります。

※調理中は表示部の「1」が回るように表示されます。

6 調理が終了したら、電源プラグを抜き、ふたを開けます。

調理が終了すると「ピーピーピー」と鳴り、モードランプが消灯し、表示部に「- -」が表示され、待機状態になります。

電源コードのプラグをコンセントと本体から抜き、ふたをゆっくりと回して開けます。

調理終了後は、すべての操作ボタンが無効になりますが故障ではありません。誤作動を防ぐための機能です。

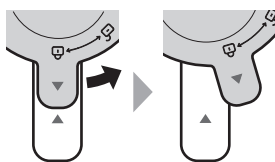
操作をするときは、一度電源プラグを抜いて再度差し込む、またはふたを開け閉めしてから操作してください。

ご注意

- ・「豆乳」、「アーモンド」、「スープ」モードでは高温調理となり、やけどの恐れがあるため、蒸気口から出る蒸気には触れないでください。
- ・ふたを開ける際は蒸気に触れないように、市販のミトンなどを着用し、しっかりと本体をおさえながらゆっくりと開けてください。

※ふたを完全に閉めていても強い力で引っ張ると取り外せるため、取り扱いにご注意ください。
けがややけどの原因になります。

ふたの開けかた（上から見た図）



7 調理物を器に注ぎます。

ハンドルをしっかりと持ち、傾けて器に注ぎます。

ご使用のたびに必ずお手入れをしてください。
(P.14～15 参照)

ご注意

- ・ジュースモード以外のモードでは、調理物は高温のため、やけどにご注意ください。
- ・器に注ぐ際は、勢いよく本体を傾けないでください。
注ぎ口から調理物が飛び出す恐れがあります。
- ・器に注ぐときは、必ずふたを開けてください。
ふたをしたまま器に注ぐと、蒸気口から調理物が漏れ、やけどの原因になります。

使いかた

■予約機能の使いかた

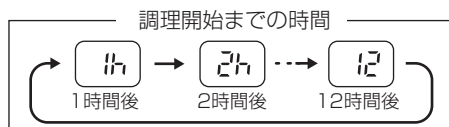
設定した時間に調理を開始します。ジュースモード、高温洗浄モードでは予約機能は使用できません。

1 (P.10～11の1～3の手順のあと)

モード を押してお好みのモードを選択し、
予約 を押します。

予約 ボタンを繰り返し押すと、1時間単位で時間が増加します。

※予約時間は最大12時間、最小1時間です。



2 **START STOP** を押します。

ボタンを押すと予約決定状態になり、表示部に調理スタートまでの時間が1時間単位で表示され、予約ランプと選択したモードランプが点灯します。



※豆乳モードで3時間後に調理開始予約をした場合。

予約の変更や中止をするとき

START STOP を押します。

予約調理を中止し、待機状態に戻ります。

ご注意

- ・長時間の予約は食材が腐敗する可能性があります。
- ・牛乳や要冷蔵・要冷凍食材などを使用する場合は予約機能は使用しないでください。
- ・予約設定後に誤ってふたをあけると、予約機能は解除されます。再度設定してください。

■温め直し機能の使いかた

温め直し機能を開始してから30分後に自動的に加熱を停止し、待機状態になります。

調理終了後は、すべての操作ボタンが無効になりますが故障ではありません。誤作動を防ぐための機能です。操作をするときは、一度電源プラグを抜いて再度差し込む、またはふたを開け閉めしてから操作してください。

1 (P.10～11の1～3の手順のあと)

START STOP を約3秒間押します。

2 **START STOP** を押すと終了します。

お手入れのしかた

■高温洗浄モードの使いかた

1

ふたを開け、本体に 600mL の水、クエン酸（10g）を入れます。

※ クエン酸は市販の成分 100% のものを使用してください。

※ 白い斑点は、水から溶け出したカルシウム成分であり、異常ではありません。

2

ふたを閉め、電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

3

モード を押し、「高温洗浄モード」を選択します。

選択されたモードランプが点滅していることを確認してください。

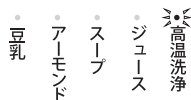


4

START STOP を押します。

ボタンを押すと本体の洗浄が自動的に開始されます。

洗浄完了が近づくと、完了までの時間を分単位でカウントダウン表示します。(P.11 参照)



高温洗浄を中止するとき

START STOP を押します。

高温洗浄を中止し、待機状態に戻ります。

5

洗浄が終了したら、電源プラグを抜き、ふたを開けます。

洗浄が終わると、モードランプが消灯し、表示部に「- -」が表示され、待機状態になります。

電源コードのプラグをコンセントと本体から抜き、ふたをゆっくりと回して開けます。

6

排水し、布で本体の内側を拭きます。

残った水をよく洗い流し、固く絞った布で拭いてください。

※ 本体の内側などのステンレス表面に局所的な変色や青みが見られる場合がありますが、人体には無害ですのでそのままお使いいただけます。(食品素材中のリン酸イオン、カルシウム、マグネシウムなどのイオンが結合して一定の温度条件下で結晶化すると青色に変色します。)



けがに注意
刃は大変鋭利なため、
直接手を触れない



・本体を水につけたり、器具用プラグ
差し込みに水をかけたりしない
・本体の外側に水をかけない

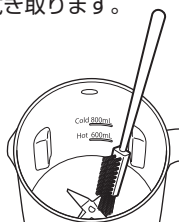
お手入れのしかた

！ 必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてから行ってください。

- 使用後は必ず下記のお手入れを毎回行ってください。
- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
- シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色・サビ・傷の原因になります。
- 食器洗浄機や食器乾燥機は使用しないでください。火災や故障の原因になります。
- お手入れ後、パッキンを正しく取り付けてください。吹きこぼれ、やけどや故障の原因になります。
- 内部に水分や食材を残したまま放置しないでください。破損・変色・故障の原因になります。

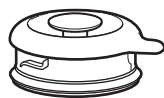
本体内側

中性洗剤と付属のクリーニングブラシや市販のスポンジで洗い、水を拭き取ります。



刃に注意！

必要に応じて「高温洗浄モード」もご活用ください。(P.14 参照)



ふた・パッキン

丸洗い可能。中性洗剤とスポンジで洗い、水を拭き取ります。水抜き穴を下側にして乾かすと効率よく水を抜くことができます。



本体外側

操作部や器具用プラグ差込口を濡らさないよう中性洗剤を入れた水に布を浸し、固く絞って拭いたあと、乾いた布で拭いてください。

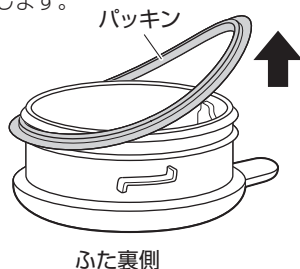


注意 水濡れ厳禁！

パッキンの取り外しかた・取り付けかた

取り外しかた

パッキンを上に引っ張るようにして、ふたから取り外します。



取り付けかた

パッキンをふたの溝に合うようにはめ込んで取り付けます。



※ パッキンには上下があります。間違えないよう向きを確認して取り付けてください。



故障かな？と思ったら

こんなときは？	確認してください!!
・ランプが点灯しない ・ボタンを押しても反応しない	・ 指の腹でボタンを操作していますか？ → タッチセンサー式のため指先では反応しないことがあります。 指の腹で軽く触れてください。 ・ ふたがしっかりとセットされていますか？ → ふたをしっかりと閉めてください。 本体のハンドルとふたのレバーがずれていると「ふた検知機能」がはたらき、操作できません。(P.7 参照) ・ 電源プラグが抜けていませんか？ → 電源プラグをコンセントにしっかり奥まで差し込んでください。 (P.11 参照) ・ 電源が切れていませんか？ → もう一度電源プラグを抜き差ししてください。 ・ 調理終了後は、すべての操作ボタンが無効になりますが故障ではありません。誤作動を防ぐための機能です。 操作をするときは、一度電源プラグを抜いて再度差し込む、またはふたを開け閉めしてから操作してください。
・ ランプは点灯しているが運転が開始しない	・ 調理モードを設定していますか？ → 調理モードを設定してください。(P.11 参照)
・ 食材が刻めない ・ 使用中にモーター音がうるさくなった ・ 振動が大きい ・ 調理物が焦げる	・ 水分量が少なすぎる可能性があります。 → 水・液体を追加してください。 ・ 禁止食材を使用していませんか？ → 硬い食材や粘度や弾力が強い食材は使用しないでください。 (P.8 参照) ・ 食材が大きすぎたり、入れすぎたりしていませんか？ → 食材のカットサイズを小さくしたり、食材の量を減らしてください。
・ 使用中に運転が勝手に止まった ・ 本体が異常に熱い ・ 煙が出てきた	・ 禁止食材を使用していませんか？ → 硬い食材や粘度や弾力が強い食材は使用しないでください。 (P.8 参照) ・ 食材が大きすぎたり、入れすぎたりしていませんか？ → 食材のカットサイズを小さくしたり、食材の量を減らしてください。 ・ 連続して使用していませんか？ → 安全装置が動作し、回転が止まることがあります。 本体を 30 分以上冷ましたあと再びご使用ください。
・ 運転時間が長い ・ 表示部に表示された調理所要時間と実際の運転時間が異なる	・ 水分や食材の温度が低いと温度が上がるまでに時間がかかることがありますが、異常ではありません。
・ 材料が漏れる	・ パッキンが正しく取り付けられていますか？ → 正しく取り付けてください。(P.15 参照) ・ MAX 容量を超えて食材を入れていませんか？ → 温冷それぞれの MAX 容量を守ってください。 ・ ふたが正しくセットされていますか？ → ふたを正しくセットしてください。
・ 表示部に「- -」が 2 分間点滅する	・ ふたが正しくセットされていますか？ → ふたを正しくセットしてください。
・ 表示部に「EO」が表示される	・ 温度センサーの故障が考えられます。 → お買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	ヒーター動作時：600W
	モーター動作時：150W
容 量	温かいもの：600ml
	冷たいもの：800ml
回 転 数	12000rpm（無負荷時）
コ ー ド 長	約 1.0m
本 体 寸 法	約 157（幅）× 200（奥行）× 265（高さ）mm
本 体 質 量	約 1.4kg
付 属 品	計量カップ、電源コード、クリーニングブラシ、レシピブック、取扱説明書（本書・保証書付）
生 産 国	中国

- 本機の仕様および外観については改良のため予告なく変更することがあります。
- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

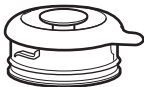
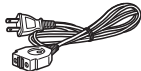
別売品について

別売品のお求めは、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にお問い合わせください。

別売品は弊社ホームページ(二次元コード)でもお買い求めいただけます。

- ・ 掲載サイトの閲覧は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。
（パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります。）
- ・ お使いのスマートフォンなどにより、正しく表示されない場合があります。



	名 称		名 称
	ふた （パッキンなし）		電源コード
	パッキン（ふた用）		レシピブック

アフターサービスについて

1. 保証書

- ・保証書は、本書の裏面に添付されています。(※本書から切り離さないでください。)
- ・保証書はお買い上げの販売店で「お買い上げ日」と「販売店」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼される時

- ・保証期間内
商品に本書(保証書)を添えて、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。保証の記載内容により、無料で修理いたします。
- ・保証期間が過ぎている
お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ・「豆乳メーカー」の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

4. 長年愛用された製品の点検(★長年ご使用の豆乳メーカーの点検を!)

愛 情 点 検	ご使用の際に、このような症状がありませんか？	
	●電源プラグや電源コードが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●コゲくさい臭いがする。 ●その他の異常、故障がある。	一つでも該当する場合には→ 故障や事故防止のため、電源を切つてプラグをコンセントから抜き、必ず販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。

以上、アフターサービスについてのご不明点がございましたら、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は、当社個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談/お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のためにアルファックス・コイズミ株式会社および関係会社で上記の個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに、適切な管理/監督をいたします。

【保証・無料修理規定】

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご準備の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- ご転居、ご贈答品等**で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
 - 譲渡、転売、リサイクル店（中古品）、中古販売店、オークション等により入手された場合。
- 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
- 出張修理は行っておりません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。日本国外からの修理依頼や補修用部品・消耗部品の発送依頼には対応しておりません。
Effective only in Japan. We do not offer repair service or dispatch maintenance parts or consumables internationally.
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、または、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。

豆乳メーカー ASM-T600 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から、下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

品名／型番		豆乳メーカー / ASM-T600	
お買い上げ年月日 *		年	月 日
無料修理 保証期間	対 象 部 分	期間（お買い上げ日より）	
	本 体	1 年	
お 客 様	お 名 前 *		★ 販 売 店
	様		
	ご 住 所 *		
TEL ()			

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

販売店の皆様へのお願い

必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

お客様サービス窓口・修理受付

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

【お客様サービス窓口】 ☎ 0120-115-224

電話受付時間：平日 9:00 ～ 17:00
（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

修理品のご送付先 〒343-0032 埼玉県越谷市袋山 648-3 アルファックス・コイズミ株式会社 修理係

※修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」に事前にご連絡ください。

※弊社への直接の返品はお受けしておりませんので、あらかじめご了承ください。返品につきましては、お買い上げの販売店にご相談ください。

アルファックス・コイズミ株式会社

〒340-0034 埼玉県草加市氷川町2179-17
<https://www.alphax.jp/>